

ご挨拶～九州大会を終えて

2017年6月23日

福高ヨット部OB・OG会 会長 石橋眞一

OB・OG会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。こちら福岡は梅雨入り宣言後もずっと日照りが続き、拙宅などは落葉樹の葉が黄変するほどでしたが、やっと雨の梅雨がやってきたようです。

今年の現役は、男子420級の県大会で常勝中村三洋高校の一角に食い込んで2位となり、沖縄での九州大会に揚々と歩を進めましたが、風に恵まれた県大会とは違って変わり、梅雨の真最中の悪い気象条件の中、実力を出し切れず、惜しくも2点差で全日本大会への出場権は得られませんでした。豊原監督も大いに期待していただけに残念な思いであります。

なお、今回の沖縄遠征に際して、OB・OG会有志の方々より多大な支援金を頂戴しました。OB・OG会の皆様へご報告させていただきますとともに、この場を借りまして有志の皆様には厚く御礼申し上げます。九州大会は高体連の正式行事なので、沖縄遠征の艇運送費や現役の交通・滞在費は学校予算から支出されますが、コーチの遠征費用は自腹となり、また今年は唐津でJOCジュニアオリンピックカップも開催され、その際の艇運送費など費用がかさむ一方でOB・OG会にも限りがあるため憂慮していたところでした。皆様の暖かいご支援にコーチ陣を始めスタッフ一同、大変心強く感じております。有難うございました。

今回の悔しさをバネにして、さらに上を目指すべく再スタートになりますが、ご存知のように、福高の現役は練習場所の小戸からかなり遠くに住んでいる者が多く、他校と比べて大きなハンディがあります。合理性だけで考えると、勝つのはとても難しいことになりますが、現役のヤル気と集中力、工夫に加えて、コーチ陣には、少ない練習時間で早く上達できるような効率の良い練習方法を考案しより洗練させ、他校との差別化を図っていくという課題に挑戦して欲しいと願っています。

現役の練習日程はこのホームページに掲載されております。レスキューボードもありますので、時にはお立ち寄りいただき、現役やコーチ陣を激励していただければ何よりです。今後ともご指導ご支援の程どうかよろしくお願い申し上げます。

以上